

各 位

上場会社名 株式会社 ハーモニック・ドライブ・システムズ
代表者 代表取締役社長 長井 啓
(コード番号 6324)
問合せ先責任者 執行役員 上條 和俊
(TEL 03-5471-7810)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	49,500	12,000	12,000	7,300	79.70
今回修正予想(B)	53,000	13,000	12,800	7,800	85.16
増減額(B-A)	3,500	1,000	800	500	
増減率(%)	7.1	8.3	6.7	6.8	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	30,069	7,813	7,958	19,732	215.42

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	36,000	9,300	9,300	6,500	70.96
今回修正予想(B)	38,000	10,400	10,500	7,300	79.70
増減額(B-A)	2,000	1,100	1,200	800	
増減率(%)	5.6	11.8	12.9	12.3	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	26,747	6,568	7,233	5,206	56.85

修正の理由

当第2四半期累計期間における当社グループの事業環境は、北米、欧州、日本、中国をはじめとするアジア地域において、製造業の自動化・省力化投資が旺盛であったことの影響を受け、総じて良好に推移しました。下期につきましても、産業用ロボット向け、半導体製造装置向け、フラットパネルディスプレイ製造装置向けの需要が前回予想を上回る見込みであることなどを勘案し、修正いたします。

また、個別業績予想につきましても、第2四半期累計期間の実績が予想を上回ったことに加え、引き続き産業用ロボット向けが好調に推移するという見通しのもと、修正いたします。

以 上